

いまここ大泉学園 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	(1)	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			①	
	(2)	職員の配置数は適切であるか	○			②	
	(3)	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	③	トイレおよび送迎車への乗降に関わる設備等について、バリアフリー化を検討していきたいと考えています。
業務改善	(4)	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				ケース検討会議およびサービス提供前の打ち合わせには、すべての職員が参加し、支援目標を確認し、支援内容を話し合っています。サービス提供記録の作成にも全職員が関わり、その記録を基に支援内容を振り返っています。
	(5)	保護者等向け評価票を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				アンケート調査を継続するとともに、「サービス提供の記録」でのやりとり、面談、保護者会を通じて、積極的にみなさまの意向等を把握するようにしています。
	(6)	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	(7)	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	(8)	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				事業所内研修のほか、練馬障害福祉人材育成・研修センター主催の研修に参加しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	(9)	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			④	面談を積極的に実施しています。
	(10)	子どもの適応行動の状況を測るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○		
	(11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	(12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか		○		⑤	決まった時程に沿って、それぞれのお子さんの放課後等デイサービス計画に応じた支援を行っています。集団活動については、学校休業日等に集団レクリエーションの時間を設けています。個別活動については、「遊びの時間」の枠の中で、遊びや友だち関係の展開に合わせて変化を持たせています。今後さらに、それぞれのお子さんにとって適切な個別プログラムの立案・実施に努めます。
	(13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。		○			
	(14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	(15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	(16)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	(17)	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	(18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	(19)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	(20)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	(21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○			必ず担当教諭と引き継ぎをして、少しでもお話する機会を作るようにしています。今後は、学校側への提案を行っていきたいと考えています。
	(22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				すべてのお子さんについて「健康情報カード」を作成し、かかりつけ医療機関と連絡が取れるようにしています。
	(23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			ご利用開始前の情報は、保護者の方に「調査書」へご記入いただいています。以前ご利用だったサービス提供事業所または学校、現在ご利用の他サービス提供事業所との情報共有を進めたいと考えています。
	(24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				学校の卒業によるサービス提供終了時には、進路先でご活用いただくことを想定して、3年間の支援内容を振り返る文書を保護者の方へお渡ししています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	(25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			練馬障害福祉人材育成・研修センター主催の、専門機関の講師による研修に参加しています。個別事例については、相談支援事業所との連携の中で助言を受けています。
	(26)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		⑥	「地域交流会」をもって「練馬ねりあるきラリー」に参加したいと考えています。
	(27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			練馬区障害福祉サービス事業所連絡会および児童系サービス分科会の会合へ積極的に参加しています。
	(28)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			⑧	「サービス提供の記録」へのご記入に感謝いたします。お子さんの状況について伺うとき、お伝えするとき、誤解のないよう努めています。
	(29)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				「サービス提供の記録」や面談を通じて、個別にご相談いただいています。今後も、お困りごとなどご遠慮なくお知らせいただけたらと思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
保護者への説明等	(30)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			⑦	
	(31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			⑨	面談を積極的に実施しています。また、「サービス提供の記録」もご活用いただけたらと思います。
	(32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		⑩	保護者懇談会を実施します。
	(33)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			⑪	小さなことでも苦情（ご要望）をお知らせいただけるよう、日頃から信頼関係の構築に努めています。
	(34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			⑬	
	(35)	個人情報に十分注意しているか	○			⑭	
	(36)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			⑫	
	(37)	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		○			「地域交流会」を続けていきます。

		チェック項目	はい	どちらとも もない	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	(38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			⑮	
	(39)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			⑯	
	(40)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○				
	(41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○			現在、身体拘束を行うことはありませんが、やむを得ず身体拘束を行う場合について、要件を検討します。
	(42)	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	(43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

※厚生労働省が作成した「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」を使用しました。